

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

平成27年8月のきごころ通信 (先月の話題)



エネルギー収支ゼロ住宅を発売 — パナソニック

パナソニックは、年間のエネルギー収支を概ねゼロにできる住宅「ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH)」の新製品 (スマートウェルネス住宅) を、全国の工務店を通じて発売します。太陽光発電システムや蓄電池を組み合わせることでエネルギーを効率的に使います。

(2015年7月1日 日本経済新聞記事から抜粋)



荷作業など補助 装着型ロボ パナソニック参入

介護用など新市場にらむ

パナソニックは、9月に重量物の上げ下ろし作業などを補助する装着型ロボット「アシストスーツ」を発売します。

腰への負担を軽減できる機種を量産し、物流会社や建設会社などに販売します。

腰にかかる負担を15kg程度軽くします。重量6kgと軽量化しました。価格は100万円程度。

(2015年7月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



訪日客 関西でどう回遊?

京都に立ち寄り64% 大阪 昼より夜が人気

近畿地方整備局は、訪日外国人の関西での移動実態を分析し、訪日客の64%が京都府内に、57%が大阪府内に立ち寄っていることがわかりました。

宿泊も大阪と京都に集中し、夜はミナミや河原町周辺を回遊しています。

奈良が全体の13%、兵庫が12%、和歌山と滋賀が2%の順でした。

大阪市内では日中よりも夜の滞在数が多くなっています。日中は大阪城やUSJ、海遊館に分散し、夜間はミナミの繁華街などに集中しています。

(2015年7月3日 日本経済新聞記事から抜粋)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



食べ残し、世界に迷惑？

30%の食べ物がムダに 飽食の裏 8億人が栄養失調

(2015年7月4日 日本経済新聞記事から抜粋)



夏もぐっすり眠るには・・・体内の温度下げ脳を休める

手足の冷却や寝酒は禁物 頭や首を冷やす

- ・起床時、朝日を浴びて体内時計をリセット。
- ・日中の活動で脳や体に適度な疲れを。
- ・昼寝は午後3時までに30分以内。
- ・帰宅後、換気扇で家の熱気を追い出し、扇風機でエアコンの効率を上げ快適な室温に。
- ・寝る1時間以上前にぬるめの湯で入浴し、体を温める。
- ・寝る30分前には照明をオレンジ系の優しい光に切り替える。

(2015年7月4日 日本経済新聞記事から抜粋)



区役所、産業振興に汗 — 大阪市

大正区 工場見学会を企画 生野区 冊子作り企業紹介

大阪市の区役所が産業振興に目を向け始めました。中小企業を地域の重要な一員ととらえ、住民との交流を後押しする試みです。

大正区役所ものづくりチームの近藤高史リーダーは、「大正区がものづくりの街であることを知ってもらい、地域力を高めるのが狙い」と語っています。

都の特別区 強い権限、予算も多く 墨田区 人員78人、年間30億円

大正・生野は200万円台

(2015年7月7日 日本経済新聞記事から抜粋)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



工事現場 身近に感じて 堺の進和建設

動物柄の重機や体験会

住宅設計・施工の進和建設工業は、工事現場のイメージアップに取り組みます。

動物園に見立て、動物柄の重機やフェンスなどを導入するほか、休日にはしつこいやペンキ塗りの体験会を開きます。

汚い・危ないといった建設業に対する負のイメージを払しょくし、若い職人を確保を狙います。

(2015年7月8日 日本経済新聞記事から抜粋)



街角景気 近畿のみ改善 6月、ボーナス増加など

内閣府が発表した6月の景気ウォッチャー調査によると、近畿の街角の景況感を示す現状判断指数は、前月より0.2ポイント高い53.3と、小幅ながら2か月ぶりに改善しました。改善したのは近畿だけ。訪日客による旺盛な消費やボーナスの増加などが影響しました。

(2015年7月9日 日本経済新聞記事から抜粋)



日本、女性就業率24位 OECD34か国中、平均は上回る

経済協力開発機構（OECD）は、加盟34か国の雇用情勢をまとめた「雇用アウトLOOK 2015」を公表しました。

日本の25～54歳の女性の就業率は71.8%で前年から1ポイント上昇し、加盟国のなかで24位でした。国際的にはなお低い水準です。

最も高かったのはスウェーデンで82.8%。加盟国平均は66.9%。

(2015年7月10日 日本経済新聞記事から抜粋)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



大阪での買い物額34%増 — 外国人客 1人平均5万円強

昨年度、観光局調査 「爆買い」裏付け

大阪府市と経済団体が出資する大阪観光局は、2014年度に大阪を訪れた外国人観光客の買い物額が2013年度に比べて34%増えたとの調査結果を発表しました。1人当たり平均51,989円でした。訪日外国人1人当たりの旅行支出（宿泊費、交通費などを含む）は2013年度が136,693円、2014年度は11%増の151,174円でした。

(2015年7月11日 日本経済新聞記事から抜粋)



口のにおい 気になったら

しっかり歯みがき 舌もチェック 細菌が根本原因

- ・ていねいに歯みがき：1日3回食後に。歯周病でも歯の汚れを落とせばそれ程臭わない。
- ・洗口液を利用：消毒作用のある液で細菌をコントロールし、舌苔予防。
- ・朝、苔除去：舌苔は夜間にたまりやすい。朝食後にする。舌ブラシは奥から手前に引く。
- ・人に会う前に：臭いが浮き立たないように、ポリフェノール入りなどのケア用品を。

(2015年7月11日 日本経済新聞記事から抜粋)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



マンション価格上昇 — 近畿上期、2000年以降で最高 高額物件好調、郊外は苦戦

近畿圏のマンション価格が上昇しています。不動産経済研究所が発表した2015年上半期（1～6月）の1戸当たりの平均価格は、前年同期より84万円高い3634万円でした。2000年以降では最も高い水準。

新規販売戸数は、前年同期比16%増の10,102戸でした。首都圏は7.1%減でしたので、近畿圏の好調さが目立ちます。平均価格を押し上げたのは、富裕層が買い支える都心部の高額物件です。郊外物件は苦戦が続いています。交通の便の悪い物件も敬遠されています。

（2015年7月15日 日本経済新聞記事から抜粋）



リクルート、リフォーム仲介 — 消費者に工務店紹介 横浜に1号店

リクルートグループは、住宅リフォームの仲介事業を始めます。リフォームの相談に応じる店舗を設け、消費者の要望に合った工務店を紹介します。

相談は無料で、成約時に工務店から手数料を取ります。

（2015年7月17日日本経済新聞）



新国立 ゼロベース見直し

大成や竹中 入札参加へ

大成建設は、政府が秋以降に実施する新国立競技場の再入札に応札します。竹中工務店も同様の検討に入ります。旧案では大成建設がスタンド、竹中工務店が「キールアーチ」を含む屋根部分を施工する予定でした。

清水建設と大林組も再度の応札に向け調整に入ります。

大成建設と竹中工務店は、旧案が白紙なったことで損害賠償などは求めない方針。

（2015年7月23日 日本経済新聞記事から抜粋）

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



ゼネコン8割がベア — 春季労使交渉

ゼネコン36社の労働組合が加盟する日本建設産業職員労働組合協議会は、2015年春季労使交渉の中間報告をまとめました。

8割強の26社が毎月の基本給を一律で引き上げるベースアップを決めました。

多くの会社がベアに踏み切るのは1990年代前半以来です。

(2015年7月24日 日本経済新聞記事から抜粋)



太らないお酒の飲み方は？

1日の総カロリー考え、つまみ選びを

- ・体重計に毎日乗る。500gでも増えたら、お酒は戻るまで節制する。
- ・空腹時間を長くしない。小腹がすいたら、チーズやナッツを食べる。
- ・食事は野菜から先に食べる。
- ・欠食しない。1日3食。但し、総カロリーを考えて食べる。
- ・お酒は適量(200キロカロリー)に。休肝日を1日おきに作る。
- ・ラーメンよりも低カロリーのそばを選ぶ。
- ・午後8時以降は本格焼酎など糖類の低い酒や、揚げ物より焼き物を選ぶ。
- ・定期的な運動(毎日歩くなど)を欠かさない。

お酒の適量は1日200キロカロリーと覚えよう！

ビール：中ジョッキ1杯、焼酎：1+2/3杯、日本酒：約1合、ワイン：2+2/3杯、

ウイスキー：2+2/3杯

生活の中で100キロカロリー消費を心がけよう！

炊事洗濯：50分、子どもと遊ぶ：24分、歩く(80m/分)：29分、掃除30分、自転車をこぐ25分、ジョギング12分。

(2015年7月25日 日本経済新聞記事から抜粋)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

画面の絵から香り漂う — 東京農工大が装置

自販機や食品広告向け

東京農工大学は、映像に合わせて画面上の決めた場所から香りを出すディスプレイ装置を開発しました。自動販売機や飲食店の店頭でメニューを表示するディスプレイに使えるとみて、2～3年後の実用化を目指します。画面はタブレット程度からポスター大まで適用できます。

(2015年7月27日 日本経済新聞記事から抜粋)

大都市、歩道拡幅の動き 車優先を転換

人が集い、街のにぎわい

京都や大阪、仙台といった大都市の中心部で、歩道を広げる動きが出始めました。

自動車が通行する車線を減らし、そのぶんを歩道の拡幅やバス停の改善に充てます。

車優先の道路空間を歩行者に配分し、安心して歩ける街をつくる取り組みです。

周辺道路の整備が進み自動車の通行量が減った路線もありますが、街のにぎわいを増して地域経済を活性化する狙いがあります。

(2015年7月27日 日本経済新聞記事から抜粋)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

癌最適治療 人工知能で — 日本IBM・東大

日本人向けに研究 患者別に選択肢、最短10分

日本IBMと東京大学医科学研究所は、最新鋭のコンピューター「ワトソン」を使った癌治療法を開発します。

東大が持つ日本人患者のデータなどを集め人工知能で分析し、遺伝子情報をもとに個別の患者に適した治療方針を最短10分程度で導き出します。

癌のかかりやすさには、人種や地域の差があります。日本で研究成果を上げれば、アジア人への癌治療にも応用が期待できそうです。

人工知能：推論や連想、学習など人間のような知能を持つコンピューター。一般的なコンピューターは人間の命令に従って情報を処理しますが、人工知能はデータの意味を自ら解釈し、最適な処理方法を選んで実行するのが特徴。

(2015年7月30日 日本経済新聞記事から抜粋)



夏ボーナス 3年連続増 — 経団連まとめ

経団連が公表した大手企業の2015年夏のボーナス集計によると、平均の妥結額は、昨年夏に比べて2.81%増の892,138円でした。

(2015年7月31日 日本経済新聞記事から抜粋)



東京都心の中古マンション 新築時より値上がり

投資需要や相続税対策

東京都都心部の中古マンションが、新築時よりも高値となっています。不動産調査会社の東京カンティの調査によると、都心6区で2014年に売却された物件価格は、2005年の分譲時に比べ12.3%値上がりしました。海外投資家の需要が強いほか、国内の富裕層が相続税対策に購入するケースが多いようです。

(2015年7月31日 日本経済新聞)